

在住外国人の防災訓練

仙台市総合防災訓練への参加(毎年6月)



ラジオ放送の通訳訓練



災害情報の翻訳訓練

外国人集住地域での防災訓練



仙台市青葉区三条町 連合町内会

外国人集住地域での防災訓練



家具転倒防止金具
についての説明

防災パトロール



外国人集住地域での防災訓練



消火訓練



外国人集住地域での防災訓練



災害用伝言ダイヤルの練習

119番への通報訓練



外国人集住地域での防災訓練



非常食の炊き出し「アルファ米とハラールカレー」

外国人集住地域での防災訓練



外国人集住地域での防災訓練

町内会(地域)への意識啓発

- ・ 地域に住む外国籍市民のことを知る
- ・ 外国籍市民は若い力、助け合い
- ・ 地域防災訓練のマンネリ化、外国人の視点を活かす

外国籍市民への意識啓発

- ・ 地域知る、ご近所づきあい
- ・ 回覧板を見る習慣
(訓練を回覧板、掲示板上で告知)
- ・ 災害が起きたら、地域の力になる



関係団体とのネットワークづくり

災害語学ボランティアの育成や防災訓練を通して、
関係団体とのネットワークをつくっていく。

市民団体・NPO

(救援、バイク、日本語、国際交流、通訳)

行政 (消防、国際担当課、区役所、医療担当課、…)

外国籍市民のグループ

防災士会

メディア (ラジオ、テレビ、新聞)

他地域の国際交流協会

社会福祉協議会

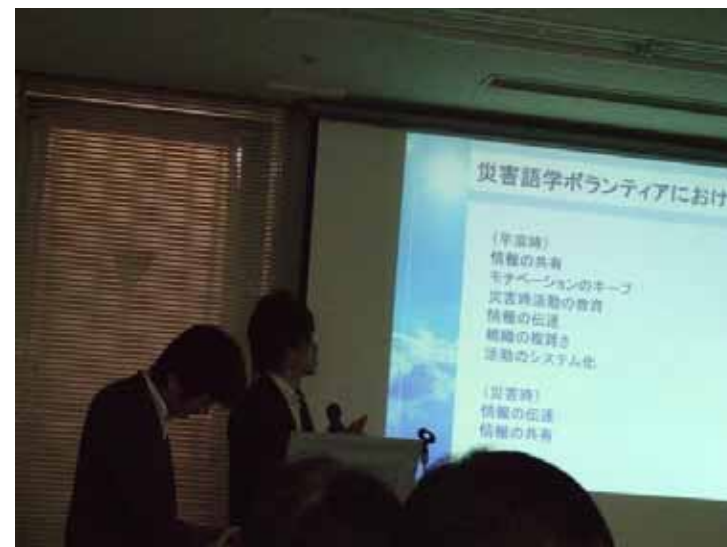
町内会

企業 (NTT、…)

関係団体とのネットワークづくり

災害語学ボランティア研修における情報・意見交換

他地域の通訳ボランティア団体を招いての研修



関係団体とのネットワークづくり

災害語学ボランティア研修における情報・意見交換

防災カードゲーム「クロスロード」を使用しての、公開研修



関係団体とのネットワークづくり

防災カードゲーム

「クロスロード」とは？



- ・ 2回の災害ボランティア研修会で使用。
- ・ 防災士会、宮城県災害時通訳ボランティアなどと実施。
- ・ 参加者の多様な意見を引き出し、防災活動や災害時に起こる問題について考える。

食料担当の職員
被災から数時間。避難所には3000人が避難しているとの確かな情報が得られた。現時点で確保できた食料は2000食。以降の見通しは、今のところなし。 まず 2000食を配る？
Yes (配る) OR No (配らない)

関係団体とのネットワークづくり

ネットワークづくりの必要性

- ・ 地域住民相互による「共助」
災害語学ボランティアの研修や訓練でも意識する。
- ・ 災害時は災害語学ボランティアも被災者に。
広域的な連携が課題。
- ・ 災害時に外国籍市民を孤立させない。
平常時から「顔の見える関係」を築く。
- ・ 外国籍市民自らが災害時支援の担い手となる。